

# 2018年度暫定措置 資格認定申請書

日本肉腫学会認定  
肉腫認定医、専門医、指導医

2018年度の申請受付期間は2018年12月11日までです。

暫定措置は2019年9月30日までとします。

本申請書をメールアドレス [jsa@smtrc.org](mailto:jsa@smtrc.org) 宛に添付ファイルで送ってください。

必要事項をご記入の上、該当項目を○で囲んで下さい。

① お名前 (ふりがな)

② 生年月日

性別

男性

女性

③ 連絡先/所属 ( 自宅 勤務先 )

所属

住所 〒

固定電話番号/携帯電話番号

FAX 番号

メールアドレス

④ 日本肉腫学会会員番号 (申請中の場合は 999999 と記載してください)

⑤ 希望認定資格 (○で囲んでください)

認定医

専門医

指導医

⑥ 専門分野 (○で囲んでください) (専門分野は2つまで選択できます。)

内科 (腫瘍内科、臨床腫瘍学等、ご自身の専門領域を1つ記載してください) ゲノム医療 薬

物治療 外科 (脳神経、頭頸部、胸部、心臓血管、乳腺、肝胆膵、消化管、腹部・後腹膜、骨盤

部、婦人科、四肢の中から各専門領域を2個まで選択できます) 小児科 小児外科

病理・基礎医学 放射線治療 粒子線治療 放射線科 IVR・ラジオ波治療 画像診断

肉腫全般 GIST 緩和医療 皮膚科 眼科

- ⑦ 2017年合同年次総会（11月30日～12月1日、東京） 出席 参加費のみの振込み  
2018年合同年次総会（12月12～13日） 出席 参加費のみの振込み

註

1) 指導医の場合、ホームページ等に認定資格を2つまで記載することが可能です。

(例、指導医・専門医)

3) 資格認定費用は、認定医、専門医、指導医全て10000円です。4年ごとの更新費用も一律10000円です（学会発行の認定証、Certificateの費用を含みます）。

振込先は以下の通りです。

名義人：一般社団法人日本肉腫学会

りそな銀行 東京中央支店 普通預金 6122448

申請時に振り込み領収書（2018年度の年会費と資格認定費用）のコピーを添付してください。年会費の振込領収書のコピーがない場合はその旨ご連絡ください。事務局で確認できます。

3) 2018年度に資格認定を受けるためには、2017年度または2018年度の日本肉腫学会・日本臨床肉腫学会合同年次総会（2017年は11月30日、12月1日、東京、2018年は12月6～7日）の参加証の写しが必要です。資格認定申請書に添付してください。

日程の都合等で学会への出席が難しい場合は、参加費8000円（医師）をお振込みいただき、振込み領収書の写しを申請書に添付いただきましたら参加証の代わりとします。2018年度総会の抄録（PDF）をお送りしますので、内容をご確認ください。

4) 認定を受けた医師と施設名、所属は日本肉腫学会のホームページに掲載されます。

## 2018年度暫定措置 資格認定要件（症例数等）

### <認定医>

全経歴を通じて肉腫経験症例 5 症例以上

（小児科の場合は、3 症例以上）

（病理・基礎医学の場合は、50 症例以上）

### <専門医>

全経歴を通じて肉腫経験症例 10 症例以上

（小児科の場合は、5 症例以上）

（病理・基礎医学の場合は、100 症例以上）

### <指導医>

全経歴を通じて肉腫経験症例 20 症例以上

（小児科の場合は、10 症例以上）

（病理・基礎医学の場合は、300 症例以上）

## 細 則

1) 肉腫経験症例には消化管間質腫瘍 (GIST) と悪性葉状腫瘍を含みます。

2) 経験症例は入院、外来を問いませんが、外来症例の場合は担当医であることが必要です。入院症例の場合は、担当医であることが好ましいのですが、チームとして治療や検査を行った場合も症例に含めることができます。医師は、外科系の場合は手術記録、病理・基礎医学系の場合は病理診断報告書に名前が記載されていることが必要です。セカンドオピニオンや同一申請者の重複例 (同一患者の複数回の手術や入院治療等) は認めません。

3) 指導医の認定を申請する方は、専門分野で外科を選択する場合は術者または指導的助手の経験症例が10症例以上、内科、小児科の場合は、主治医またはチームの指導的医師の経験症例がそれぞれ10症例 (内科) と5症例 (小児科) 以上、病理・基礎医学の場合は主たる診断医としての経験症例が30症例以上とします (それぞれ該当する症例に○印を付して下さい)。

4) 申請する経験症例の全例について①経験した施設名と年、②ID番号、③肉腫の病理分類、④性別、⑤初診時年齢、を記載してください (形式は問いませんが、病理・基礎医学系の場合は①、②、③のみ)。学会が当該施設に確認を依頼する場合があります。

5) 認定更新期間は4年間で、更新には日本肉腫学会・日本臨床肉腫学会合同年次総会2回の出席 (日程等で学会への出席が困難な場合は、参加費のみの振込でも可) が必要です。

6) 2018年度 (2018年10月1日～2019年9月30日) までは認定医、専門医、指導医のいずれかが在籍する施設を暫定的に日本肉腫学会認定施設とします。正式な施設認定基準は暫定措置が終了した時点 (2019年9月30日) で、関連学会等の基準を参考にしながら、日本肉腫学会のワーキンググループによって決定し公表される予定です。

7) 経験症例の記録は以下の宛先へ追跡可能な方法で送ってください。

〒108-8329 東京都港区三田 1-4-3

国際医療福祉大学三田病院、肉腫センター内 日本肉腫学会資格認定委員会 (寺岡 慧委員長) 宛

## 日本肉腫学会資格認定委員会（暫定措置）

委員長 寺岡 慧（移植外科学）  
国際医療福祉大学前理事、東京女子医科大学名誉教授、元日本移植学会理事長

委員 病理・基礎医学  
長谷川 匡（病理診断学） 札幌医科大学 病理部教授

### 外科

大野烈士（胸腹部外科学） 浜野辺総合病院 外科部長  
橋本拓哉（肝胆膵外科学） 日本赤十字社医療センター肝胆膵外科部長

### 内科

高橋克仁（臨床腫瘍学・ゲノム医療） 国際医療福祉大学三田病院肉腫センター長  
檜原啓之（腫瘍内科学） 兵庫県立西宮病院化学療法センター長  
大山 優（腫瘍内科学） 亀田総合病院オンコロジーセンター長

### 小児科

石田也寸志（小児腫瘍学） 愛媛県立中央病院 小児医療センター長

### 薬学

寺田智祐（ゲノム医療） 滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部長